



大積小だより

愛・アイデア・アクション!

令和7年10月3日

第27号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

電話 341-8296

ネットトラブルから自分を・仲間を守る

小学生も今や他人ごとではありません。大人には、便利に使えても、判断力がまだ十分でない小学生のスマホやゲーム機の使い方は、まわりの大人が指導し見守ることが必要です。加えて、子どもたちが自分で判断して危険を察知したり、目に前にいない相手のことを推し量ったりできるようになることも今、とても重要です。

今年度の中学校区のミーティングは、「ネットトラブルから自分を・仲間を守る」ことについて話し合いました。前号で会議の様子をお伝えしましたが、決まった2か条について、保護者の皆様とも共有し、実効性があるものにできたらと考えています。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

◆第1条 身を守ろう、「おしろこ」ガチガチロック

- お** お金…課金をしない
- し** 情報…個人情報を載せない
- る** ルール…スマホなどを持たせてもらったときに決めたルールを守ろう
- こ** 言葉…相手の気持ちを傷つけないように、言葉を送る時は、よく考えよう

※ガチガチロックとは、身を守るために、四つのカギをしっかりとけることです。



◆第2条 困ったら大人に相談しよう



2年生→1年生 おもちゃランドへようこそ

2年生が生活科で「おもちゃランド」を開いて、1年生を招待しました。身近にあるものを使って、動くおもちゃをたくさん作ってくれました。これまでに、自分たちでよりよく動くように改良したり、楽しく遊べるルールを工夫したりしながら、オリジナルの遊びを創り出してきました。いよいよ1年生を招待! 1年生も2年生もわくわくドキドキの時間です。

おもちゃコーナーは、「めいろ」「ころころころん」「とことこ車」「ぴんこップ」「ヨットカー」の5か所です。1年生は、カードにシールを貼ってもらいながら、それぞれのおもちゃで楽しんでいました。驚いたことに、得点などに応じたステキな手作りのお土産(賞品)がたくさん準備されていました。1年生を楽しませようとする2年生の心意気が伝わってきて、温かい気持ちになりました。



大積キッズプロジェクト：第2回 大積かるた大会

リクエストに応じて、「第2回 大積かるた大会」を開きました。2回目となる今回は、近接学年（1・2年生、3・4年生、5・6年生）が一緒にかるたとりをしました。このかるたは、昨年度子どもたちが読み札を考えて作り、絵札をイラストレーターさんに依頼して完成したものです。各学級に2セット（2組は1セット）配っています。どの札もステキな札です。たくさん遊んで、大積小学校のことをもっともっと好きになってほしいと思います。



おおつみ 大積キッズ プロジェクト

だい かい おおつみ たいかい
第2回大積かるた大会

おおつみ カルタ

大積キッズプロジェクト 2024

8つのグループにわかれてね

こんどは、2学年まぎって、おこないます。

9月29日(月) 1・2ねんせい

9月30日(火) 3・4年生

10月2日(木) 5・6年生

5年生 モノづくりキャラバン

9月29日、5年生がモノづくりキャラバンに参加しました。第一部では、4つのチームに分かれてフレンド号の組み立てを体験しました。それぞれ、「組立て A～D」「検査」「計測」などの役割を分担し、車の組立てタイムを競います。繰り返すうちに、子どもたちは効率的な生産のために、部品の並べ方や手順などを工夫する姿が見られました。

第二部は、工場で実際に使用している機材なども見せていただき、ボードにピンをさしたり、感覚でネジを定量取り出したりするなどの作業などを体験しました。正確に効率よくモノづくりを行うことを学びました。

